



一本に、鎌一本。 これで桜原集落

根を掘り石を拾い集めてはまた木を切 が進まない。木を切り倒しては、鍬で 青年時代は開墾に開墾を重ねる日々だ る。切った木でわらぶきの家を建てた。 大きな岩や石が多く、なかなか開墾

とにかく頼れるのは桜原集落の住民

畑を開拓してきたと話すのは桜原自治

集落の生い立ちを知るものは数名しか

いないと話す。

なり、名辺迫官有地を開墾し家を造り、

を作ってきた。青年団が中心と

だけ。

開墾から家造り、水の確保や生

活する資金など自分たちで出来ること

は何でもやってきた。今ではこのような

会の新村直夫さん。

young people in the future

◎このコーナーでは、町内で頑張っている方を中心に紹介 第72回目は、桜原自治会の新村 直夫さんです。

●72人目 【桜原自治会】

新村

産業となる干し大根の生産地となるまで も集落一丸となり、よくがんばった。 や栗・竹やぶだった官有地を開墾し一大 で東桜島村黒神集落から逃げ延び、松 大正3年に桜島が爆発。やっとの思い 相当な苦労があった。今思い出して

昭和中頃には一大生産地となっていた。 車で高須へ運んでいた。桜原集落は干し 原自治会)さんを中心に出荷しており (現在は指宿市へ移転) を生産し、その大根をかずらで巻き、馬 人根を鹿児島市にあった中園久太郎商店 新村さんも開墾を行いながら干し大根 へ竹元盛次

を決め、移住者七十一戸の用地を決めて

桜島爆発後、高台から長老達が土地

「桜島大根の生産も」

いった。あの木からこの木までが○○さ

んの土地と言うように。

安定した収入や生活のため苦労した。

畑では当時桜島大根も生産していたが った父から新村さんは聞かされていた。 に取り組んでいったと避難移住者でもあ 土地柄に合わなく断念。干し大根の生産

とが少なく、風も絶えず吹いている。 場所。冬でも海からの風で霜が降りるこ 加工方法が確立していたと話す。 村さんが子供の頃には、干し大根の生産 人根の生産には最適な場所であった。新 人根を洗って10日前後干して出来る干し 桜原集落は錦江湾を望む風光明媚な

見られる大根やぐらの形になった。 原や宿利原・池田方面へ干し大根の生産 のやぐら、現在宿利原・池田周辺で多く を重ねていき、三角屋根で高さ8段ほど 茅葺き屋根を造っていた構造を元に改良 方法などが伝えられた。大根やぐらも 方法などを周辺地区に伝授し、神川中 有名で遠方より買いに来られたり、生産 「桜原と言えば干し大根」というほど

「もうすぐ100年。 よくもった。

住してきて100年。よくがんばり、 いいが、なかなか後継者もおらず……。 和の中頃までは活気のある集落だった。 根を生産出荷している方は少ない。昭 以上。後継者もほとんどおらず干し大 と話しが出る事もあるという。 保ってきた。一時代を創ってきたのでは なにかいい政策で活気を取り戻せれば 桜原住民からちらほら「もうすぐ移 桜原自治会は若い方でも40歳

年4月には100回を迎える。 24日、桜島移住記念を行っており、

桜原自治会は移住してから毎年4月

来

れいな夕日と開聞岳を背景に、 ボトルキャンドルと風船を並べ幻想的な雰囲気の中レ ゲエイベントを開催します。ドリンク・フードコーナ では地元の商店街の方々による食べ物や飲み物が満載 問合せ:KINKO はまほたる協議会(錦江町役場企画課内 TEL 0994-22-3032 錦江レゲエ浜祭り

	シエモコ	田仏
月日	病 院 名	電話番号
8月18日	じょうさいクリニック	24-2977
25日	濵畑クリニック	25-2575
9月 1日	藤崎クリニック	22-2238
8日	二川内科胃腸科	22-2033

※諸事情により変更となる場合がございますの ご利用の前にお問い合わせください。

口の動

平成25年8月1日現在



△は減少

住民基本台帳法改正に伴い、外国人住民も含まれます。



●広報紙を制作するようになってから歴史に 少し詳しくなってきた。歴史を学ん その地域の生い立ち ていくと歴史に繋がりす 人にも生い立ちや歴史がある。 うやって勉強すれば。。学生時代通知表に (5) ばっかりだったのに。今になって 歴史を学んでます。 🤭